

※「Ikenobo 花の甲子園 2025 開催要項」を併せてご確認ください

～池坊専宗青年部代表から出場者へのメッセージ～

皆さん、こんにちは。私は池坊青年部の活動をしたり、花の甲子園で審査をしているのですが、皆さんにぜひ、大切にしてもらいたいことが二つあります。

一つは、いけばなで扱うお花はちゃんと生きていますよね。花びらや茎、葉っぱを触ると、どんな草花でも生きているんだなあといつも感じます。だから、自分の周りにいる大切な人にするのと同じように接してあげましょう。

もう一つは、皆さんが自分で感じたことを大切にしてください。本番当日は、今までの練習と同じ花は用意されていませんし、その日の三人で生ける花はその日だけのものです。うまく喋らなければいけない、なんてことはありません。その時の気持ちを、できるだけ自分のことばで伝えてみましょう。

今年も皆さんと一緒に、大切な学生生活の青春を盛り上げていければなと思っています。何事も一日にしてならず。友だちや先生と楽しくコツコツ、頑張ってくださいね。

華道家元池坊青年部代表 池坊専宗

1, 地区大会 制作課題 “はな”をいかす

※<全校共通>こちらのテーマで作品制作と作品解説をしていただきます。

2, 参加にあたり

- 開催日程や応募資格、エントリー方法等は「Ikenobo 花の甲子園 2025 開催要項」をご確認ください。日程や内容は変更する場合があります。最新情報は大会 Web サイトでご確認ください。
- 『地区大会・リモート枠』の参加詳細は、大会 Web サイトをご覧ください。
- 自然災害等により開催が困難な場合は大会予備日に延期することがあります。台風等の事前予測が可能な場合は、開催方針を開催日の2日前までに決定し、大会 Web サイトで発表します。
- その他、本要項に記載されていない事項や変更がある場合は大会 Web サイトで発表します。
- 大会出場チームは、学校名・チーム名・エントリー写真等について、大会 Web サイトやパンフレット等への掲載、報道関係等への情報提供や取材等について承諾したものとします。また、大会で撮影した写真や動画は大会 PR 等のために使用することを承諾したものとします。（出場承諾書はありません）

3, 各チーム持ち物 ※花器・剣山等は各チームご持参下さい。

※各道具の持参が難しい場合は、事前に池坊華道会までお問い合わせください。

- 大会当日提出用紙 *エントリー受付後、お送りします
- 池坊自由花指定花器 1 個・専用剣山 *剣山複数使用可/敷板・敷物不可
- 学校華道華道具助成制度のコンポート花器 1 個・剣山 1 個 *敷板・敷物不可
※旧)陶器製・新)アクリル製（黒または白）どちらでも結構です。
- アイデア自由花用 花器（複数使用可）・花留め *花器複数使用可/敷板・敷物可

※詳細は後項参照。



- 持ち込み花材 1 種類（アイデア自由花にのみ使用可）

※詳細は後項参照。

- 花鋏(蕨手)1 人 1 丁
- 席札（取得している方のみ）

※審査に影響はありませんが、制度の周知として設置していただきます。



4、会場で用意している道具・備品

【各チームテーブル】

- ・水差し ・バケツ ・クラフト鋏 ・ペンチ ・雑巾 ・ゴミ袋

【共通道具機】

- ・オアシス ・オアシスカッター ・スポット ・糸巻針金 ・のこぎり ・ホッチキス ・時計 ・セロテープ
- ・両面テープ ・ステムテープ ・フローラテープ ・針金(16/18/20/22/24/26/28/30 号)

5、持ち込み可能な道具・備品について

原則、会場で用意している道具・備品以外の持ち込み・使用はできませんが、以下については、使用を認めます。

- ・エプロン（お揃いのユニフォーム） ・足元に敷くシートやいけこみシート ・ゴミ入れ
- ・花巾（タオル） ・時計（ストップウォッチとしての使用不可） ・筆記用具 ・メモ
- ・水切りボール（各チームテーブルに用意した水差し 1 個も水切り可）
- ・アイデア自由花で使用する異質素材 ・ペンチ ・クラフト鋏 ・ピンセット

その他「これは持ち込んで使用して良いのかな？」というものがあれば、事前にお問い合わせください。

6、アイデア自由花について

アイデア自由花とは、市販の花器以外を用いた“花器にアイデアを凝らした作品”や、市販の花器であっても“作品構成にアイデアを凝らした作品”等を意図しています。

<作品について>

- 花器は市販の花器や手作り、雑貨等、何でも OK です。複数使用可。（表現に必要な「敷物」等も可）
- 花器は各チームで持参し、持ち込み花材&大会指定花材を用いて制作してください。
- 大きさの指定はありません。ミニチュアサイズでも OK。ただし、各チームの机の上に展示できるサイズ（作品サイズ：幅 60×奥行 60×高さ 90cm 以内）に収めてください。
- 花留めの種類は自由ですが、必ず花留めを使用してください。
 - ・オアシスは会場に用意していますが、それ以外の花留めは各チームで持参してください。
 - ・オアシスを使用する場合、花器に事前にセットして持ち込めます。
 - ・大会が準備したオアシスを使用する場合、いけこみ時間内の使用のみ認めます。

<注意事項>

- 花器（もしくは作品の土台）が作品の主体となる作品構成は不可。
（あきらかに出来上がった作品土台に花を挿したのみ、とみなされる作品は不可）
- 机に置いて飾る自由花とする。（壁掛け、吊花、レリーフ、モビールは不可。大きすぎる花器も不可。）
- 遊心の表現は不可。

7, 持ち込み花材について

- 花材はアイデア自由花に使用する1種類のみ持ち込み可能。
自由花指定花器、コンポート花器に使用した場合、減点対象とします。
- 同じ種類の花材でも、色違いや、明らかに形の違うものは1種類として判断しない場合があります。
(例：白と赤のバラ、1輪のバラとスプレーバラ、品種の違うバラなど)
会場での花材チェック時に、1種類のみ使用するよう指導する場合があります。
- 入手先、入手方法は問いません。
地元で自生している植物、学校で生育している植物、購入した花材も可。鉢物も可。
- 購入する場合、普段のお稽古で手に入る金額の花材であること。
高価な花材の多数の持ち込みはお控えください。(例：アンズリウム 10本、バラ 10本など)
- 花材の事前処理は一切認めません。
針金・テープ類などでの加工や、葉をとるなどの処理は、いけこみ時間内に行うこと。
事前処理が著しくみられる場合は、使用を認めない場合があります。
- いけこみ中に必ずはさみを入れること。
持ち込んだ状態のまま用いることは不可。
木物なら枝の根元から先まで、草物なら茎の根元から先までお持ちください。使用部分のみ切り取っての持ち込みは不可。
- 加工された花材は不可。
脱色・着色・乾燥されたものは「持込花材」に該当しません。(命ある植物を持ち込んで下さい。)
- 異質素材・乾燥素材について、アイデア自由花の一部として使用することは可能。
ただし作品の主体とならず、あくまで表現を高める補助的な使用や土台の一部として使用すること。

8, 当日のスケジュール・進行

12:00 出場者受付

- ① 3名揃って受付。学校名を伝え「大会当日提出用紙」を提出。
- ② 受付が完了し、会場内で時間まで待機。

※会場内に昼食をとるスペースはありません。昼食は集合前にお済ませください。

※入場は無料です。各会場 100~200席程度、観客席を設けますので、関係の皆様にご案内ください。

学校担当者・池坊教授者の計2席は、会場前方に関係者席をご用意しています。

席数に限りがありますので、応援にお越しの皆さまは会場内の自由席へお願いします。

12:15 出場者集合 時間厳守

- ① 全出場者の点呼。
- ② 使用する机の番号を抽選。
- ③ チーム名札を受け取り、使用する机にチーム名札を貼る。
- ④ 各机にてセッティング。
 - ・花器の並び順・位置を決め、剣山・花留めをセットし水を注ぐ。
 - ※花器3種類の並び順は自由。
 - ・作品解説用に持ち込んだ小道具などは、予め机の下や机後方に用意しておく。
- ⑤ 花器・持ち込み花材等をスタッフがチェックして回ります。

12:50 再集合

- ① 全チームのセッティングが完了次第、全出場者は再集合。
- ② 大会開始前にルールの確認を行う。
- ③ 全員で「フラワーファイト！」の掛け声を。※最初の「フラワー」の掛け声をしてくれるチーム大募集。

13:00

◆ 地区大会 開会

- ① 出場チーム自己紹介。学校名とチーム名のみをリーダーから紹介し、順にマイクを回してください。
- ② 審査員紹介。
- ③ 審査および進行について説明。

◆ 大会指定花材配布

- ① 各チームへ指定花材を配布。
- ② 司会が指定花材名を読み上げます。

花材名と花材が揃っているか確認をしてください。（確認後、すぐにいけこみを開始します）

⇒不足分や傷んだ花材があれば必ずこの時間内に申し出てください。

いけこみ開始後は、対応しかねます。ご注意ください。

◆ いけこみ

- ① いけこみ開始。制限時間 30 分。
 - ・2025年地区大会の制作課題 “はな”をいかす をテーマに作品を制作する。
 - ・花形は自由花のみ。
 - ・持ち込み花材は1種類のみ、アイデア自由花に使用すること。
 - ・指定花材の取り合わせは自由。（全種類使用しなくともよい。）
 - ・アイデア自由花以外は敷板、敷物の使用不可。
- ② 作品が完成していなくても、30分経過時点で終了。
 - ・制限時間内に片付けまですべて終了する。
 - ・作品の正面は自分の方に向けておく。

※終了時点で、机上は作品3点のみの状態にする。
- ③ いけこみ終了後、司会の合図で作品を回転させ、審査員席・観客席に作品を向ける。
※花器を回転させる際、いけた花材が倒れることが例年見受けられます。
いけこみ終了後の手直しはできませんので、安定した作品制作をお願いします。
※作品の正面を確認する時間を取ります。

◆ 作品解説

- ① 司会者から机番号、学校名、チーム名を紹介。
準備が整い次第、司会の合図で時間計測を開始。
- ② マイクを使用し、作品解説開始。各チーム3分の持ち時間。（2分半経過時点で合図の音を鳴らします。）
 - ・2025年地区大会の制作課題 “はな”をいかす をテーマに作品解説を行う。
 - ・発表課題と作品の関連も話すこと。
 - ・作品解説に小道具等を持ち込み、使用しても良い。 △但し、著作権・肖像権・商標権が発生するものは使用不可

※必ず3名全員が作品解説をすること。

※3分経過時点で、作品解説が終了していなくても打ち切る。

◆ 最終審査

審査員が出場チームの近くまで行き、最終審査。審査表に記入し提出、退場。

◆ 休憩

※出場チーム数によりますが、30分～40分間を予定しています。

※休憩時間内に、大会講評用の作品写真を撮影しますので、ご協力お願いします。

- ① 休憩に入る前に、席札を取得している方は作品の前に席札を置いてください。
- ② 全国大会で掲げる「Ikenobo 花の甲子園」ロゴ入りTシャツに、出場者の皆さん全員のサインをいただきます。休憩時間内にご記入をお願いします。
- ③ 花材は使用の有無に限らず、原則お持ち帰りいただきます。大会終了後の時間短縮のため、使用した道具類等、片付けられるものを整理しておいてください。

◆ 総評 結果発表 表彰式

- ① 地区大会総評
- ② 結果発表・表彰

◇優勝

総合得点が最も高かった1チーム。11月16日、京都で開催の全国大会に出場。

◇入賞（2位～）

出場チーム数によって入賞数が変わります。例）出場チーム数10～15の場合、5チーム程度を予定。

◇敢闘賞

地区大会での健闘を称え優勝・入賞以外のチームに授与。

- ・ 優勝、入賞については、表彰式内にて総合得点を発表します。
- ・ その他のチームについては、お問い合わせがあれば、チームの総合得点をお伝えします。

◆ 地区大会 閉会

閉会は16時頃を予定。（出場チーム数により前後します。）

- ① 閉会挨拶
- ② 出場者全員の集合写真撮影。
- ③ 撤花・解散 ※使用した道具等の片付けにご協力お願いします。

◆ 大会終了後（10月中）

今大会も、審査員による、各作品についての講評を作成します。

後日、作品写真と講評を大会Webサイト（予定）で公開いたします。

“次年度に向けた目標設定”をしていただけるよう、講評・フィードバックを致します。

9、審査について

- 審査は大会事務局が委託した審査員（池坊審査員3名・外部審査員3名）が採点・評価を行います。
- 作品解説重視にならないよう、いけばな作品の審査に重きを置きます。
- 作品解説は、作品意図や作品に込めた思いをそれぞれの言葉で解説してください。
発表内容の充実や完成度を求めるばかりでなく、あくまで「作品解説」となるようご注意ください。
- 下記項目をふまえ、総合的な観点で審査します。
- 同点の場合、池坊審査員のいけばな作品としての評価が高い学校を上位とします。

【いけばな作品／審査観点】

- ・ 構成力 … 全体として美しく構成できたか、統一と変化、構成、粗密、空間、立体感 など
- ・ 技術力 … 全体として美しく挿し創作されたか、花材・花器が生かしているか、枝葉の扱い、足元のまとめ方、ワイヤーなど道具の扱い方 など
- ・ 表現力 … 全体として作者の意図を反映できたか、池坊いけばな的美観が表現できているか、制作課題とあった作品か、生命力を感じるか、課題にあった花材か など

【作品解説／審査観点】

- ・ 作品の意図を十分に説明できているか
- ・ 制作課題と作品の合致
- ・ 作品解説全体の印象、内容

【姿勢／審査観点】

- ・ 整理整頓 … ゴミをきれいに掃除できたか、片づけ・整理はできているか など
- ・ チームワーク … 会話、アドバイス等、協力し合う姿勢を感じたか など

以上

Ikenobo 花の甲子園 公式 Web サイトも併せてご覧下さい。

https://www.ikenobo.jp/hana_no_koushien/

ご不明な点・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

(一財) 池坊華道会 事業部「Ikenobo 花の甲子園 2025」事務局

〒 604-8134 京都市中京区堂之前町 248

TEL 075-231-4922 FAX 075-255-3568 E-mail school@ikenobo.jp 受付時間 (平日) 9:00 - 17:00

公式 HP

